

埼 薬 第 9 3 号
平成29年6月8日

一般社団法人埼玉県病院薬剤師会
会長 北澤貴樹様

一般社団法人埼玉県薬剤師会
会長 鯉渕肇



第23回埼玉県薬剤師会学術大会一般発表の募集について（依頼）

本会の業務推進につきましては、日頃格別な御協力を賜り厚くお礼申し上げます。

さて、本会では、薬剤師が地域住民に対して良質で効率的な保健、医療、福祉を提供し、社会に貢献するために必要な専門知識を学び、職能の向上に研鑽することを目的に下記のとおり大会を開催することになりました。

つきましては、本会と埼玉県病院薬剤師会の連携を強化し、この大会を一層意義あるものとする目的に、貴会から別紙お知らせのとおり一般発表（2題）の御協力をいただきたく、お願い申し上げます。

記

○ 第23回埼玉県薬剤師会学術大会

1 メインテーマ『一步先のかかりつけ薬剤師』

2 日 時 平成29年11月5日（日）

一般発表 午後1時20分～2時30分（予定）

3 場 所 埼玉県県民健康センター2階 大ホール
さいたま市浦和区仲町3-5-1
電話 048-824-4801

4 参 加 者 薬剤師 約400名

〒330-0062

埼玉県さいたま市浦和区仲町3-5-1

埼玉県県民健康センター4階

一般社団法人 埼玉県薬剤師会

担当：業務第一課 中村

E-mail：nakamura@saiyaku.or.jp

第 23 回埼玉県薬剤師会学術大会 一般発表の募集について

会員の皆様はじめ、薬剤師の方々にご参加いただいております埼玉県薬剤師会学術大会を今年も下記のとおり開催いたします。

つきましては、日常業務における対応や取り組みなどを発表していただく「一般発表」を募集いたしますので多くの方々の申し込みをお待ちしております。

1 メインテーマ：『一歩先のかかりつけ薬剤師』

2 開催日：平成 29 年 11 月 5 日（日）10:00～

一般発表 13:20～14:30（予定）

ポスター掲示・示説時間 10:30～15:30 を予定

3 開催場所：埼玉県県民健康センター（2 階大ホール）

〒330-0062

さいたま市浦和区仲町 3-5-1

4 募集内容：①服薬指導、薬歴管理 ②調剤過誤、医療安全 ③在宅等チーム医療

④実務実習 ⑤セルフメディケーション ⑥薬薬連携 ⑦学校薬剤師

⑧薬物乱用防止 等

5 発表方法：① 口頭発表（発表 10 分、質疑応答 3 分予定）

② ポスター発表（示説）

6 申込方法等

① 申込方法

申込には抄録と申込書が必要です。事故防止のため、必ずデータファイルを下記の方法で（一社）埼玉県薬剤師会事務局業務第一課にメールで送ってください。

全て横書きとし、Word 形式（ワープロソフト Microsoft Office Word で読むことができる形式）で保存されたファイルをメールで送信してください。

文字化けで読めない場合もあるため、PDF ファイルも作成し送信してください。

※ 他で発表済みのものはご遠慮ください。

② 抄録原稿作成上の注意事項（口頭発表、ポスター共通）

（1）共同研究者がある場合は、発表者を最初に記載し、発表者の前に○印を付けてください。

（2）文字数は 1000 字以内とし、外字は使用しないでください。

（3）抄録には写真、図表、注釈は掲載できません。

（4）サイズは A4 用紙でそのまま大会誌に掲載できるようにしてください。

（5）【目的】【方法】【結果】【考察】などに分けて記載してください。

(6) 書式 余白：上下・左右各 2cm
行間：行間は 1 行以上
文字種：MS 明朝体
文字の大きさ：演題名は 14 ポイント
その他は 12 ポイント

抄録書式はこちら

③ 提出期限

平成 29 年 8 月 18 日（金）

④ 発表採否

発表の採否および発表形式は抄録審査を経た上で決定し、平成 29 年 9 月上旬までに通知いたします。

なお、抄録内容によっては、修正をお願いすることもあります。
また、内容に不備がある場合には不採用になることもあります。

⑤ 申込書

一般発表の抄録を登録される場合は下記の内容を送付メールに記載し、抄録ファイルと一緒に送ってください。

①発表演題名：

②発表者所属：

（薬局名・病院名・大学名等）

③発表者氏名：

共同研究者氏名：

④PowerPoint の有無：

⑤連絡先住所：

⑥連絡先電話番号：

⑦E-mail アドレス：

⑥ 問い合わせ先

（一社）埼玉県薬剤師会事務局（業務第一課）

TEL 048-827-0060

FAX 048-827-0063

E-mail gakujutsu@saiyaku.or.jp

※ お問い合わせは基本的にメールでお願いいたします。ただし、メール送信後 3 日以上返信がない場合は届いていない可能性がありますので、お電話頂ければ幸いです。

見本	余白：上下 2cm 左右 2cm	
保険薬局における・・	14 P	
埼玉薬局・・	12 P	○埼玉太郎、埼玉花子
【目的】		
【方法】	12 P	
【結果】		
【考察】		

題名(中央)

○發表者氏名 (右諾)
北國研究者氏名 (右諾)

共同研究會名 (右體)

[卷之三] [三十六]

【目的】

A vertical column of 100 small circles arranged in 10 rows of 10 circles each. The circles are evenly spaced and form a continuous vertical line.

A vertical column of 100 small circles, arranged in 10 rows of 10 circles each. To the right of the column, the number "100" is written vertically.

第23回埼玉県薬剤師会学術大会（案）

〔開催日 平成29年11月5日（日）
場所 埼玉県県民健康センター〕

メインテーマ『一步先のかかりつけ薬剤師』

◆午前の部

10:00～10:20／20分

1. 学術大会開会式
 - ・開会の辞（副会長）
 - ・あいさつ（会長）
 - ・来賓祝辞（3名）

10:20～

～11:00／40分

2. 薬物乱用防止啓発ポスタークール賞状授与式

（埼玉県共催・外）

3. 会長特別表彰

11:00～12:20／80分

4. 特別講演Ⅰ

演題－「超高齢社会における薬剤師の新しい機能

－ポリファーマシー対策と多職種連携－」

講師－東京大学大学院医学系研究科 地域医薬システム学講座

教授 今井博久 先生

12:20～13:20／60分

【昼食】 企業プレゼンとモバイルファーマシーの説明をする

* 一般発表（ポスター発表）示説時間【60分】

◆午後の部

13:20～14:30／70分

5. 一般発表（口頭発表）

1演題13分（発表10分／質疑応答3分）

* 埼玉県病院薬剤師会から2題くらい依頼する

14:30～15:50／80分

6. 特別講演Ⅱ

演題－「ポリファーマシーを通して考えるこれからの

薬剤師のあり方」

講師－独立行政法人国立病院機構 栃木医療センター

内科医長 矢吹 拓 先生

15:50～15:55／5分

7. 閉会

・閉会の辞（副会長）

*（外 エントランス）災害支援特別委員会「モバイルファーマシー展示／紹介」

（幅2.11m／長さ5.16m／高さ2.94m 重量3.030kg）

→ 高さの制限で設置場所は、外に限られ、エントランスの屋根も対応不可

* 宮城県薬剤師会へ依頼中

* <昼食時間> 認定実務実習指導薬剤師更新講習会（DVD研修）